

吹田市
公共交通維持・改善計画

令和4年度実施・検討事業

令和4年度に実施・検討する主な事業

①バス停環境の改善（事業1）

基礎調査においてバス停のベンチ、上屋の設置要望が多かったためバス停環境の改善を行い、利便性向上を図る。

ベンチ・上屋の設置についてはバス事業者が実施し、設置に要する費用を補助する。

- ・令和4年度より実施

ベンチ4箇所（設置する停留所についてはバス事業者と協議中）

②高齢者自動車運転免許の返納者向けのサービス（事業3）

「吹田市高齢者運転免許証自主返納者の公共交通利用に関する補助金」

75歳以上の運転免許自主返納者に対するサポートとして、令和4年4月以降に運転免許を返納し、購入したバス定期券、ICカード、タクシー乗車券の購入に対して補助する。（1返納上限6,000円）

- ・令和4年5月1日より受付開始

- ・関係機関との連携

吹田警察署にて募集チラシ配架及び運転免許証返納者へ配布

福祉部高齢福祉室にて募集チラシ配架及び各地域包括支援センターへ配架

③学生（小・中学生）に向けた運賃補助（事業3）

利用促進施策として、将来需要の見込まれる市内在学の小・中学生に無料乗車券を配布し、利用された分の運賃をバス事業者に補助する。

路線バスを利用する環境の少ない小・中学生に「モビリティマネジメント」の一環として、路線バスを利用することにより身近に感じてもらい、日常の移動手段の選択肢として知ってもらうことで、将来需要の拡大を図り、市内路線バスの利用を促進する。

- ・令和4年度より実施

期間：夏休み始期～冬休み終期

小学生：220円（110円×2枚）中学生：440円（220円×2枚）

- ・関係機関との連携

6月中旬頃に小・中学校の各クラスで無料乗車チケット付き告知文を配布。

（学校教育部 校長会、理事会にて了承済）

各バス事業者と事業内容の詳細について調整中。

④交通需要と供給バランスに応じた運行の検討（事業5）

バス路線の見直しを行い、基礎調査において要望が多かった「阪急千里山駅～JR 岸辺駅」の路線を運行する。運行は阪急バス㈱で実施するが、ルートにおいて佐井寺南が丘に新たなバス停留所の設置が必要であり、それに伴う道路の改修工事費用を補助する。

- ・令和4年度中の運行を予定（運行開始時期については調整中）

市内を運行する路線バス事業者に対し、バス停留所の整備に要する費用を補助する。

バス停留所設置に伴う道路改修工事 ×2箇所

上屋、ベンチ ×1箇所 ※

※上屋、ベンチの設置補助については、大阪府実施の「都市緑化を活用した猛暑対策事業補助を活用する。

⑤地域主体による交通手段導入のしくみ検討（事業7）

鉄道、路線バス、タクシーのサービス提供が困難な地域において、地域が主体となり、市、交通事業者が協力して運行する新たな交通手段の導入のしくみを検討する。

導入のしくみ検討には、対象となる地域や既存交通への影響、運営主体やその方法、市の支援の在り方等、一定の基準が必要であることから、今後の地域公共交通協議会の意見等を考慮し、令和4、5年度の2か年検討する。